

2022年度（日本人学生向け）給与奨学金募集要項

当会へ直接の応募はできません。必ず大学の担当課へ申請願います。

目的	健康かつ学業優秀でありながら、経済的理由のため就学が困難な者に、奨学金の給付を行い、将来社会に貢献しうる人材を育成する
応募資格	指定大学の理工系学部、研究科に在学する日本国籍をもつ学生。2022年4月1日時点の年齢30才未満。人物・学力に優れ、健康である者。他の奨学金との併給可。修学支援制度給付奨学金との併給可。但し聴講生、日本学術振興会特別研究員採用者は不可。また当会の奨学金を過去に受給した者は不可。
指定大学	72校（五十音順） 秋田大学、茨城大学、岩手大学、宇都宮大学、愛媛大学、大分大学、大阪大学、大阪公立大学（大阪市立大学、大阪府立大学を含む）、岡山大学、お茶の水女子大学、学習院大学、鹿児島大学、金沢大学、関東学院大学、北見工業大学、岐阜大学、九州大学、九州工業大学、京都大学、熊本大学、群馬大学、慶應義塾大学、工学院大学、神戸大学、埼玉大学、佐賀大学、静岡大学、芝浦工業大学、上智大学、信州大学、成蹊大学、千葉大学、千葉工業大学、中央大学、筑波大学、電気通信大学、東海大学、東京大学、東京海洋大学、東京工業大学、東京電機大学、東京都市大学、東京都立大学、東京農工大学、東京理科大学、同志社大学、東北大学、徳島大学、鳥取大学、富山大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、長崎大学、名古屋大学、名古屋工業大学、新潟大学、日本大学、日本女子大学、兵庫県立大学、広島大学、福井大学、北海道大学、宮崎大学、室蘭工業大学、明治大学、山形大学、山口大学、山梨大学、横浜国立大学、立命館大学、琉球大学、早稲田大学
募集人数	大学の担当課に通知します。 学内推薦4名 学内締切：5月20日
募集時期	4～5月にかけて募集します。 具体的には指定大学の担当課に確認願います。
応募方法	所定の 申請書 により大学担当課へ申請下さい。大学内での選考などがありますので、当会への直接の応募はできません。詳細は大学の担当課に確認願います。
①給付奨学金申請書 ②成績証明書	
奨学金額	年額30万円（対象期間 2022年4月1日～2023年3月31日）
選考・決定	当会選考委員会で決定し、大学の担当課経由で本人へ通知します。採用者には「奨学生採用通知」を交付しますので、大学担当課にて受取下さい。
支給日	本年7月上旬。具体的な日には「奨学生採用通知」に記載します。
支給方法	奨学金全額を本人の口座へ送金します。
奨学生の義務	奨学金を有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をするとともに、将来社会的に有益な活動を目指すことに努めてください。
辞退	奨学金を辞退する場合は、大学経由で当会所定の「辞退届」を提出下さい。辞退の事由によっては奨学金を返金頂きます。
退学・休学	対象期間中に退学、休学する場合は支給した奨学金を返金頂きます。
面談	受給決定後、10～12月頃に当会担当者が各大学を訪問し、奨学生との面談を実施しておりますが、コロナ禍の状況によりますので、実施の場合は大学の担当課経由にてご連絡します。

給与奨学金申請書(日本人大学生・大学院生向け)

必ず大学の担当課へ申請して下さい。当会へ直接の応募はできません。

2022年度

記入日 2022年 月 日				奨学生No. K					
在籍大学		通学先 キャンパス		(正確に記入) 課程・学年	<input type="checkbox"/> 学部 年		年		
学部・研究科・府					<input type="checkbox"/> 修士課程 年		年		
学科・専攻					<input type="checkbox"/> 博士前期課程 年		年		
					<input type="checkbox"/> 博士課程 年		年		
				<input type="checkbox"/> 博士後期課程 年		年	その他: 年		
写真 (枠びつたりのサイズ でなくても可)		(フリガナ)		男・女	現在の過程の入学・卒業年月				
		氏名			入学	20	年	月	
		生年月日 (西暦)		年 月 日 (才)		卒業見込	20	年	月
		本人住所		〒		<input type="checkbox"/> 自宅通学 <input type="checkbox"/> 自宅外通学 携帯番号			
		eメール アドレス							
本人の履歴 (高校から)	学校名・学部名 (予備校・浪人・職歴も記入)			入学/入社年月	卒業/中退/退社年月	備考			
親元住所		〒		持家・借家	電話: — — 固定電話がない場合は父・母どちらかの携帯: 父/母/その他() — —				
家族の状況 (既婚独立の兄弟も記入)	続柄	氏名 ※1	年令	職業(勤務先名・自営の場合は業種・屋号)、学校名(学年)		昨年收入	今年見込	家族住所に※2 同居/別居	
	父					万円	万円	同・別	
	母					万円	万円	同・別	
	※1 父母が死亡、生別の場合も上記氏名は記入し、その年月を記入すること ※2 同居: 上記親元の住所に住んでいる者は同居・住んでいない者は別居								
									同・別
									同・別
								同・別	
								同・別	
								同・別	

奨学金希望の理由 (家庭の事情等を具体的に)	
推薦欄	<p>表記の学生は、人物学業とも優秀であり健康で貴会の奨学生に推薦します。</p> <p style="text-align: right;">2022年 月 日</p> <p>公益財団法人 日揮・実吉奨学会 理事長殿</p> <p style="text-align: center;">大学名</p> <p>推薦者 学長または 学部・研究科長 _____ ⑩</p>
	<p>誓約書</p> <p>1. 奨学金を有効に使い、学業に励み、学生に相応しい生活をするとともに、将来社会に有益な活動を目指すよう努力します。</p> <p>2. 休学・退学・諸規則違反などにより、奨学金の返金を求められた場合はこれに従います。</p> <p>3. 申請書記入の個人情報 は貴奨学会の奨学金に関する業務に限り使用することを了承します。</p> <p style="text-align: right;">氏名： _____ ⑩</p>

振込先の銀行口座
(応募者の名義であること)

・銀行名 (ゆうちょ以外)		支店・出張所名	
預金種目		支店番号	
口座番号(左ツメ)	□ □ □ □ □ □ □ □		
・ゆうちょ銀行の場合	記号(5ケタ)	番号(8ケタ)	

・銀行・ゆうちょ銀行の

口座名義(カタカナ)	
------------	--

口座の項目については通帳に記載の通り正確に記入のこと

給与奨学金申請書の記入方法 2022年度用

申請時の事実をありのままに、わかりやすく記入して下さい。

記載すべきことが書かれていないとき、あるいは判読困難なもの等不備のある申請は、選考の対象から除外します。

また、記載内容が故意に事実と相違している場合は、採用を取り消すことがありますから正確に記入して下さい。

(1枚目)

在籍大学： 在籍する大学、専攻、課程、学年を正確に記入する。

写真： 写真欄のサイズで、6ヵ月以内に撮影した正面脱帽半身像を貼る。(多少のサイズのずれは構いません)

本人住所： 家族(親元)と同居の場合も記入して下さい。〇〇マンション〇〇号室、〇〇方まで正確に、郵便番号、電話番号、携帯電話番号、メールアドレスも記入する。

親元の住所： 自宅・自宅外通学にかかわらず親元の住所、電話番号を記入し、持家・借家のいずれか該当のものを○で囲む。

本人の履歴： 高校以降の履歴を、年月順に空白期間のないように記入する。予備校・浪人期間、職歴(アルバイトは除く)も記入する。

家族の状況： 父母、兄弟姉妹等は、申請時の年齢、職業(勤務先名、自営の場合は職種・屋号)、学校名(専攻、学年)、同・別居は上記の親元に一緒に住んでいる者は同居、離れて住んでいる者は別居を記入し、父母の死亡・離婚・離別については、その年月を記入する。兄弟姉妹は全員(既婚者も)、祖父母は親元に同居している場合のみ記入する。父母の収入は昨年の収入(自営業の場合は前年度確定申告書における「所得金額」)、今年の収入見込み金額を記入してください。(収入証明書等の提出は不要です)

(2枚目)

奨学金希望の理由： 家庭の事情や家族の生活状況等が分かるよう具体的に記入する。

推薦欄(大学記入欄)： 本人が記入すべき事項を全部申請書に記入し、署名捺印した上で大学に提出し、大学にて学長あるいは学部長・研究科長の推薦を受ける手続きをして下さい。

本人の銀行口座： 採用された際、奨学金は本人の口座に直接振り込みますので、振込先の口座を通帳に記載されているとおりに正確に記入してください。ゆうちょ銀行の場合は口座番号の記号・番号を記入してください。

(個人情報取り扱い)

当会がこの奨学金申請により取得する個人情報は、選考作業や採用後に発生する奨学金業務に必要な範囲に限定して、使用いたします。